

ひ ら ま
平間



2024年 7月19日

川崎市立平間小学校
学校便り no.5

<https://kawasaki-edu.jp/2/202hirama>

平間小マネジメントコンセプト（教育目標）

平間小の子がどこにいても楽しく生き生きとすごすため、自立と共生をめざし平間プライドを育み、未来を創る

校長 五十嵐 礼子

今年、川崎市は市制100周年を迎えました。

7月1日の川崎市制記念日に合わせ、様々な施設で入館料や利用料が無料になりました。また、ミュージアム川崎シンフォニーホールでは「川崎市市制100周年記念式典」が行われました。川崎市の歩みを振り返る映像の上映や、オーケストラ・合唱団による記念演奏、市制100周年記念表彰式などがあり、私は表彰者として学校代表で参加して参りました。

川崎市は、1924（大正13）年に人口5万人からスタート。今では155万人の大都市へと発展し、多くの先端産業が集まり、文化芸術やスポーツなどでも活躍し、魅力あふれる都市として今なお成長を続けています。市長からは、新しい人々や文化を温かく受け入れ、変化に寛容な風土によって育まれてきた『多様性』が発展の礎であり、本市の構想を伝えるブランドメッセージ「Colors, Future! いろいろって、未来。」に込められているように、これからも様々な価値を大切に、次の100年へとつなげていきたいというお話がありました。

記念表彰式で、本校は「未来賞（環境保全分野）」をいただきました。小中高等学校での受賞は4校のみでしたので大変誇らしいことだと感じました。同時に「未来賞」に託された思いをかみしめました。ご存じの通り、本校は学校教育目標を「平間小の子がどこにいても楽しく生き生きとすごすため、自立と共生をめざし平間プライドを育み、未来を創る」と設定し、全ての教育活動に取り組んでいます。「平間プライド」とは、他者信頼（人と信じあえる）・自己受容（自分を好き）・貢献感（誰かのために行動できる）、平間のまちへの愛着心や誇りをもつことです。そして昨年度からは特に「地域を巻き込むSDGsアクション」を重点に置き、主体的にSDGsアクションに取り組む子どもたちを育むことをめざしてきました。そして子どもたちは、地域の皆様に支えられ、学習における自分たちの問題解決のため様々な協力をいただいて参りました。これらの取組が評価されての「未来賞」だと思うと、これまで支えてくださった皆様に感謝の気持ちでいっぱいになりました。「未来賞」は「未来を創ること」であり、生まれ育ったこのまちが大好きだと思えることであり、すべての人々が健やかに生きることができる未来の創造です。様々な考え方や生き方、文化を受け入れる『多様性』を教育でも十分にいかし、本校に通う子どもたちも様々な思考を新たな感性で受け入れていくことを大切にしたいと思います。

最後になりましたが、7月9日（火）には本校PTAも、市長から感謝状をいただきました。7月号でお知らせしておりましたように、創立80周年記念事業として学校に寄贈していただいた木製遊具「なかよしロープ」が、市内における木材利用促進の取組みとして評価されたことによるものです。新たに設置された遊具が、SDGsを通し、子どもたちの未来を応援してくれるものとなり大変うれしく思います。ありがとうございました。

「韓国学術文化交流事業訪問団」の受け入れ～その2

7月号では、6月13日(木)「韓国学術文化交流事業訪問団」の受け入れがあったことをお伝えしましたが、その続きとなります。感想を一部抜粋しました。

【韓国教員から、平間小の子どもたちへの模擬授業をしていただきました。その感想より】

- 韓国の伝統的なタクチチギ(めんこ遊び)を作って遊び、貴重な体験ができました。子どもたちも夢中になって楽しんでおり、あつという間の45分でした。
- 韓国5年生児童からの、ビデオメッセージの質問に答え、疑似交流をしました。また、最後はトゥホやチェギチャギという遊びを教わり、大変楽しい時間を過ごしました。今回の縁が今後も繋がり、交流ができればよいと感じました。他国の文化にふれることも、交流をもてたことも良い経験になったと思います。
- 4年生は3年生の運動会で踊った「よさこい」を披露しました。

他国の方に日本の文化を披露するという経験は、子どもたちの自信や達成感に繋がりました。

体験授業では、韓国の4年生から絵手紙をいただき、そのお返事を書きました。互いの国の言葉を調べて手紙を書いたり、日本のおすすめを伝えたりする経験も大変貴重なものとなりました。

～今回の交流をきっかけに、7月16日にZOOMを使い韓国の小学生と交流することができました～

【韓国教員と平間小教員での全体交流より】

- 韓国の学校事情を初めて知りました。韓国では掃除をしないこと、子どもたちだけで校庭で遊ばないこと(中休みなどの遊びがない)、小学校からの受験はほとんどしないこと(高校までは公立に進学)、部活動がないことなど似ているようで違うことがたくさんありました。
- 子どもたちは、実際に話してみたい、美男美女がいるのかなど、この訪問に興味深々でした。教員同士の交流会では、韓国の教育現場の実態について話し合いました。日本との違いは、誰がその場で責任を負うのかを区別していました。例えば、給食の時間は給食担当の先生が責任を負う、授業中に起こったトラブルは担任ではなく、教科担当教諭が責任を負うなどでした。担任一人で問題を解決するのではなく、学校で分担して対応していくというメリットを感じました。しかし「そこは私の責任じゃないから。」と少しドライな感じを受け寂しく思いました。子どもたちが成長していく過程では、様々なつまづきがあり、その一人ひとりの課題を、教員チームみんなで解決していこうという日本のスタイルの方が温かいなと感じました。どちらもメリット・デメリットあると思うので、地域柄も関係してきますね!!自分自身、国際間の交流は新たな発見となりました。
- 「チョークを使う黒板を初めてみました」というので、「ホワイトボードですか」と問い返したら、「私たちは子どものころから電子黒板を使っています。」とのことでした。日本社会における電子化の遅れを改めて感じました。
- 平間小学校の子どもたちはとてもフレンドリーで、進んでコミュニケーションを取っていました。大人も子どもも本物に触れる貴重な体験だったと思います。
- 給食・掃除等、児童の生活教育をしっかりと行いながらも、児童一人一人がタブレットを利用したデジタル授業や書道まで参観でき、過去と現在・未来が共存する教育が印象的でした。
- 日本の先生方との対話の時間を通じて、相違点があるように見えて類似点が多い両国の教育システムと、教師として感じる困難ややりがいも共感でき、長く記憶に残るものとなりました。

私はこの会が始まるまでは、通訳が少ない中で韓国語と日本語で教員同士がうまく交流できるのか心配していましたが、英語と片言の言語とスマホの翻訳アプリとで、グループで会話がどんどん盛り上がっていくことに感激しました。本校の教員の中には、韓国ドラマがきっかけで韓国語を話せる者もいました。興味関心をもち、互いを尊重しあい、理解しあったこの体験を生かし、子どもたちにも多文化を共有する機会を進んで取り入れていきたいと、深く感じた一日となりました。

8月行事予定			1年	2年	3年	4年	5年	6年
8/1	木	夏季休業（8月26日（月）まで）						
2	金							
3	土	6年 「平間なかよし祭り」（会場：校舎内各教室 12:00～15:00） 「レッドロケッツとゴミ拾い」（16:00～） 「平間銀座商店街サマーフェスタ出店」（17:00～19:00）*6年有志児童参加						
4	日							
5	月							
6	火							
7	水							
8	木							
9	金							
10	土							
11	日	山の日						
12	月	振替休日						
13	火	学校閉庁日						
14	水	学校閉庁日						
15	木	学校閉庁日						
16	金							
17	土							
18	日							
19	月							
20	火							
21	水							
22	木							
23	金							
24	土							
25	日							
26	月							
27	火	B時程 夏休み明け朝会 授業開始	4	4	4	4	4	4
28	水	B時程 読み聞かせ(5年) 修学旅行1日目(6年)	4	4	4	4	4	8
29	木	B時程 修学旅行2日目(6年)	4	4	4	4	4	8
30	金	B時程	4	4	4	4	4	4
31	土	平間銀座商店街サマーフェスタ(ダブルダッチ)*本校職員も参加						
9/1	日							
2	月	朝会 計測(6年) 給食開始 個人面談	4	4	4	4	4	4
3	火	計測(5年) 個人面談	4	4	4	4	4	4
4	水	B時程 計測(4年)	4	4	4	4	4	4
5	木	計測(3年) 個人面談	4	4	4	4	4	4
6	金	読み聞かせ(5年) 計測(2年) 個人面談	4	4	4	4	4	4
7	土	PTA運営委員会(10:00～)						
8	日							

6年 サマーフェスタ出店について
 平間小学校6年生とSDGsパートナーの「KINKO'S」さんと障害者施設がコラボして、平間銀座商店街でSDGsアクションを起こします。
 6年生がデザインしたものが商品化され、それをサマーフェスタで販売します。

令和6年度の学校閉庁日は、
【夏季】
 8月13日(火)
 14日(水)
 15日(木)
 この期間は、職員が不在になります。

*夏季休業中の個人面談の日程変更はご遠慮ください。もし連絡の必要がある場合は、確実に担任と連絡が取れる夏季休業明けの8月27日(火)以降にご連絡ください。

夏休み期間も校庭開放!
 夏休み期間も、校庭利用ができます。熱中症などに気をつけながら、積極的に体を動かしてほしいと思います。
 約束を守って使用してください。
【開放時間】
<10時30分～16時30分>
 ※入学説明会の際に配付した「みんなの校庭プロジェクト」のお手紙にもあるように、『ケガなど困ったことがあった場合、初動対応はわくわくプラザが行います。』お子さんともう一度ご確認ください。

ルールを守って、健康・安全・楽しい夏休みを過ごしましょう!
 ※本日配付された「夏休みを迎えるにあたって」をよくご覧ください。
 ※夏休み中に限らず、不審者・事件・事故などを把握した際は、まず警察に連絡するようにしてください。
(中原警察署 722-0110)

川崎の にぎわい感じる 銀龍街

最上階 景色に学ぶ 川崎市
～最近よく出会うガイドさんに感謝～

7/2(火)

電車で行く

市内めぐり(中原区、川崎区)

街歩き 感じて学ぶ 公共マナー

お告げから 受け継ぐ願い 平間寺

4年 横浜市民防災センター見学
～様々な体験を通して、災害の怖さと自助・共助の大切さを学びました。～

避難シュミレーション

消化体験

避難所体験(新聞紙スリッパ)

7/12(金) 八王子ガサガサ探検隊
～多摩川の上流は、ガス橋よりもきれいで冷たい!そして、流れも速い!～

見た
つけた
ぞぞ!
さんの
生き
物を